

ふるさと発見! あわっ子文化大使通信

あわ文化を次の世代に伝承し、徳島の魅力を県内外に発信する「あわっ子文化大使」のレポートです。

さんばそう 三番叟まわし

●あわっ子文化大使リポーター
ふくなが 東みよし町立三好中学校 福永 くるみ



皆さんは「阿波木偶箱まわし」という伝統芸能をご存知ですか。これは人形の使い手が一体の木偶を操って演じる、徳島が世界に誇る伝統文化です。その文化を守るため、阿波木偶箱まわし保存会の方々が活躍されています。その中でも、千歳・翁・三番叟の三体とえびすを合わせた四体で演じるのが「三番叟まわし」です。

私の住む東みよし町内でも、古くから「三番叟まわし」が受け継がれてきました。保存会の皆さんと一緒に地元



箱まわしジュニアチーム

の中学生で結成された「箱まわしジュニアチーム」がその伝統を守ろうと頑張っていて、私も兄と一緒に参加しています。正月には「門付け」といって、保存会の方が「三番叟まわし」で幸せと笑顔を届けています。福を授かった方々のうれしそうな顔を見ると、その素晴らしさに感動します。私も、感動を届けられる担い手になりたいです。皆さんもぜひ「三番叟まわし」をご覧ください。

●皆さんからのご意見・ご感想をお待ちしています。
教育文化課 ☎088-621-3054 FAX088-621-3056



ユズ白菜

徳島の食で みんなを幸せに!

作り方
① 塩を加えた熱湯で白菜をゆで、ざるにあげて冷ます。
② [A]を小鍋で煮立たせ冷ました後で、ユズ果汁を加える。
③ 白菜の水分を絞って棒状に丸め、[A]に30分ほど漬す。
④ ③を5cm幅に切り、器に盛り付け、ユズの皮を千切りにしてのせる。

材料 (2人分)
●白菜 200g ●塩 少々 ●ユズ果汁 大さじ1/2
●ユズの皮 適量
[A]=●だし汁 150cc ●薄口しょうゆ 大さじ1
●みりん 大さじ1 ●酒 大さじ2 ●塩 小さじ1/4

●レシピ提供 / もうかるブランド推進課

おでかけだより

●「うまいよ!ジビエ料理店」スタンプラリー+ (プラス)

県産の安全安心なシカやイノシシの肉「阿波地地美栄(あわじびえ)」参加店でジビエ料理を食べスタンプを集めて応募すると、抽選で阿波地地美栄の精肉や加工品などをプレゼント。さらに、注文したジビエ料理の写真をInstagramに投稿すると、先着100名に阿波地地美栄グッズが当たります。

【とき】開催中～平成31年1月31日
【問】農山漁村振興課 ふるさと創造室 ☎088-621-2451 FAX088-621-2859

●Happy Xmas 2018 in あすたむらんど

期間中は21時まで延長開演!
光と音楽が共演したイルミネーションショーや、LEDランタンの工作などが楽しめます。子ども科学館前では、県内の若手クリエイターが制作した4Kプロジェクションマッピングを上映します。

【とき】開催中～12月26日 (工作は12月15日～25日まで)
【問】あすたむらんど徳島 ☎088-672-7111 FAX088-672-7113

●県立博物館 花巡り! 植物かんさつハイキング (新年編)

～冬の森探検 寒さの中の花探し～
冬の山にはどのような植物が生息しているのでしょうか。野山を歩きながら、植物の名前や特徴について学びましょう。

【とき】1月20日 10:20集合
【ところ】阿波史跡公園 【問】県立博物館 ☎088-668-3636 FAX088-668-7197

●にし阿波体験プログラム「あわこい」

県西部「にし阿波」では、地域の魅力ある資源を生かした体験型プログラムイベント「あわこい」を開催しています。にし阿波の自然や食、文化などを体感できるプログラムを多数ご用意しています。

【問】あわこい事務局 (一般社団法人そらの郷) ☎090-1573-0051 FAX0883-72-0753

●ユニバーサル美術館展

障がいのある方もない方も美術鑑賞に親しめる、ユニバーサル美術館展を開催します。彫刻台などを工夫し、5感を生かして交流する展示ストーリーなどをご用意しています。

【とき】開催中～平成31年1月23日
【問】県立近代美術館 ☎088-668-1088 FAX088-668-7198

●文学特別展「有吉佐和子と丸川賀世子二人の作家の友情」

小説家の有吉佐和子との交流を中心に、徳島市出身の作家・丸川賀世子の作品を紹介します。

【とき】12月16日～平成31年2月8日
【問】県立文学書道館 ☎088-625-7485 FAX088-625-7540



ウエイクボードの世界大会を三好市で開催

●知事 今年の8月30日から9月の2日まで4日間にわたり、アジア初となる「ウエイクボード世界選手権大会2018」が徳島県三好市の池田湖で開催されました。

●薄田 感想を一言でいうと、まさに「アメージング!」ですね。選手やスタッフ全員が笑顔で包まれた大会となりました。自分が思い描いていたような、本当に素晴らしい大会になったと思います。

●知事 今回の世界大会には、34カ国から200名近くの選手の皆さんが参加されました。初めて日本に来られ



●「県民の一人として地元を盛り上げていきたい」と薄田さん。

●知事 薄田さんは、昨年の

●知事 薄田さんは、昨年の

三好市が世界に誇るウォータースポーツ環境を「地域の笑顔」につなげたいですね。

アジアウエイクボード協会 理事長 薄田克彦さん



●世界大会では「イケダコイレブン」の子どもたちも大活躍。

知事対談 夢をかたちに 一人ひとりの足元に、大きな可能性がきつとある。



ふるさと那賀町で事業を展開し、地方創生への可能性を広げてきた藤田恭嗣さん。自然豊かな三好市に移住し、地域の人々とともにウォータースポーツの魅力の世界に発信する薄田克彦さん。それぞれの言葉には、徳島の可能性と未来への希望がふれられています。

●藤田 「地元の産業をなんとか事業化できないか」ということで、最初にやらせていただいたのが「株式会社黄金の村」の「ゆず」の事業でした。生産や加工、販売までを手掛けていますが、事業開始から5年が経ち、ようやく来年は1億円を確実に突破するとこ

●藤田 「地元の産業をなんとか事業化できないか」ということで、最初にやらせていただいたのが「株式会社黄金の村」の「ゆず」の事業でした。生産や加工、販売までを手掛けていますが、事業開始から5年が経ち、ようやく来年は1億円を確実に突破するとこ

●藤田 木頭の魅力といえ

●藤田 日本における電子書

●藤田恭嗣 (ふじた・やすし)さん 1973年生まれ。徳島県木頭村(現那賀町)出身。1999年に株式会社メディアドッグ設立。電子書籍などのコンテンツを世界に向けて流通できるプラットフォーム事業を展開し、2013年東証マザーズ市場上場。「黄金の村」や「CAMP PARK KITO」の運営など、ふるさとの活性化にも取り組む。

●知事 今日那賀町木頭に新しくオープンした「CAMP PARK KITO」(キャンプパークキトウ)にお邪魔しています。藤田さんは木頭ご出身ですが、ふるさと徳島の地方創生にかける熱い思いを語っていただきました。

●知事 今日那賀町木頭に新しくオープンした「CAMP PARK KITO」(キャンプパークキトウ)にお邪魔しています。藤田さんは木頭ご出身ですが、ふるさと徳島の地方創生にかける熱い思いを語っていただきました。

●知事 「CAMP PARK KITO」では今話題のグラ

●知事 地方創生にチャレンジする方の中には「なかなか上手くないか」という思いを抱いている方も多いと思

●藤田 今までは、地方で暮らしてきた人がほとんど流出するという傾向しかありませんでしたが、今後は逆に、地方に世界中から人が来る。という流れになります。そういうインバウンドの流れを、しっかりとビジネスに変えていく。そんな試みができた時には、地方創生が始まっているのではないかと思います。



●知事 今日那賀町木頭に新しくオープンした「CAMP PARK KITO」(キャンプパークキトウ)にお邪魔しています。藤田さんは木頭ご出身ですが、ふるさと徳島の地方創生にかける熱い思いを語っていただきました。

●知事 「CAMP PARK KITO」では今話題のグラ



●外国人観光客にも魅力的な施設を目指しています。

ふるさと復興に向けた「情熱と行動力」を持ち続ければ きっと追い風が吹くはず。

代表取締役社長執行役員CEO 藤田恭嗣さん

●知事 地方創生にチャレンジする方の中には「なかなか上手くないか」という思いを抱いている方も多いと思

●藤田 今までは、地方で暮らしてきた人がほとんど流出するという傾向しかありませんでしたが、今後は逆に、地方に世界中から人が来る。という流れになります。そういうインバウンドの流れを、しっかりとビジネスに変えていく。そんな試みができた時には、地方創生が始まっているのではないかと思います。